

A-wave株式会社

大阪大学（発）

事業内容・シーズ概要

心不全の再入院ゼロを目指す!!

心筋梗塞や重度の弁膜症を発症すると、心臓のポンプ機能は不可逆的に低下する。このような病態は慢性心不全と呼ばれ、日本に100万人いると言われている。この慢性心不全の患者は、過度な塩分摂取や過労により体液貯留をきたし、最終的には溺れている時と同じような強い息切れ（心不全の再発）を自覚して、緊急入院する。1年に4割の患者さんが再入院しており、その度に心機能は一段低下する。退院しても適切にモニタリングする方法がないため、患者は入退院を繰り返しながら最期の時を迎える。弊社では、この医療のアンメットニーズを解決するために、腕時計型デバイスを開発しており、現在臨床研究を実施中である。

コア技術・製品情報・サービス（当社自慢）



慢性心不全患者の再入院を抑制するには、在宅で何の生体情報をモニタリングするかが重要である。病院と同じように数多の生体情報を取得すれば検出精度は上昇するが、一方で平均年齢70歳という高齢患者のユーザビリティも考慮しなければならない。弊社では、専門医でも聞き分けることが難しい『心不全に特異的な心雑音』を高精度に検出可能である。活動量の変化と組み合わせることで、少ない変数で早期に心不全の悪化を検出可能なことが臨床研究でも示されつつある。

連携希望業種・期待される効果

1. 高齢患者さんをサービス対象としている企業さま
当社との連携により高齢患者さんの心不全の発症低下・健康寿命延長を実現
2. 在宅での医療サービス参入を狙っている企業さま
当社との連携により、世界に先駆けてDXを用いた新しい医療のプラットフォームを実現

基本情報

所在地：大阪府大阪市北区角田町8-47 阪急グランドビル26階
代表取締役：梶田 浩禎
設立年月日：2023年5月31日
資本金：6055万円
会社HP：<https://awave.co.jp>

登壇者紹介・略歴



梶田 浩禎 Hirotada Masuda

2009年 医師免許取得
2020年 心臓血管外科専門医を取得
2016-17年 医療機器開発に特化した人材育成コース Japan Biodesignに参加し、本事業が発足。
2019年 Stanford Universityへ留学し、医療機器開発の指導者としての資格も取得。自ら機器を開発する傍ら、自らの経験を大阪大学内で教え、日本の医療機器ベンチャーの育成に携わっている。

社長（研究者）から一言

心臓外科のキャリアを捨てて本気で機器開発しています。世界の心不全診療を変える会社になれるよう頑張ります。